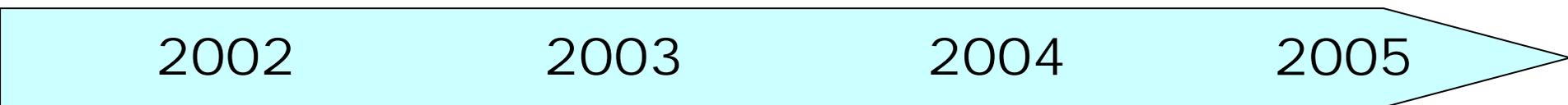


知的財産推進計画2005及び 専門調査会の進捗状況

2005年12月

知的財産戦略推進事務局

1. 知的財産立国への急速な歩み



小泉総理演説
(施政方針演説)

知財戦略本部

知的財産推進計画
2003

知的財産推進計画
2004

知的財産推進計画
2005

知的財産戦略大綱

これまでの主な成果

知的財産基本法

知的財産高等裁判所の発足
多くの大学で知的財産本部を設置
模倣品・海賊版対策の強化
特許審査官の大幅増員
コンテンツ振興策の推進
21本の知財関連法案が成立

2. 推進計画2005の着実な実施

- G8 グレンイーグルズ・サミットにおいて、模倣品・海賊版拡散防止条約(仮称)を小泉総理より提唱(7月)
- 知的財産高等裁判所発足(4月)
- 日本経団連「知的財産に関する行動指針」策定(7月)
- コンテンツビジネス改革のロードマップを遂行
- 地域ブランドの保護に係る商標法の改正(6月)
- 「食文化研究推進懇談会」報告書とりまとめ(7月)
- 東京国際映画祭開催(10月)
- 「東京発 日本ファッションウィーク」開催(10～11月)

3. 専門調査会における検討

2005年11月

2006年2月

2006年5月頃

**知的創造サイクル
専門調査会**
(会長:阿部博之
総合科学技術会議議員)

議論の
とりまとめ

**デジタルコンテンツ
ワーキンググループ**
(座長:牛尾治朗
ウシオ電機(株)会長)

**コンテンツ
専門調査会**
(会長:牛尾治朗ウシオ
電機(株)会長)

議論の
とりまとめ

知的財産推進計画2006

4 . 知的創造サイクル専門調査会の検討課題

1 . 創造・保護・活用分野に関する課題

(創造分野) 大学等における知的財産の創造
企業における質の高い知的財産の創造

(保護分野) 模倣品・海賊版対策
特許審査の迅速化
世界特許の実現
特許出願による技術流出の防止
デザイン・ブランドの保護強化

(活用分野) 国際標準化活動の強化
中小・ベンチャー企業支援、地域における知財戦略

(連携) 創造・保護・活用の有機的連携

2 . 知財人材育成のための総合戦略

3 . 知財の広がりに対応した国際ルール構築

5. コンテンツ専門調査会(デジタルコンテンツWG)の検討課題

基本目標

~ 日本を世界トップクラスの
デジタルコンテンツ大国にする ~

目標1 ユーザー大国を目指す

目標2 クリエーター大国を目指す

目標3 ビジネス大国を目指す